

市民と語る会

対話の集い市民と語る会が各地区ごとに行われています。今月の日程は次のとおりです。皆さん多数ご出席のうえご意見、ご要望等をどしどしお出しく下さい。

- ＜と き＞
- 9月2日(木) 御成町一丁目消防車庫
 - 3日(金) 五丁目会館
 - 6日(月) 桂城児童センター
 - 8日(水) 通町会館
 - 30日(木) 保健センター
- ＜と ころ＞
- ＜じかん＞ 午後7時半～9時半

敬老会

- ＜と き＞
- 9月7日(火) 二井田公民館
 - 8日(水) 真中多目的集会所
 - 12日(日) 成章中学校
 - 15日(水) 花岡体育館
 - 27日(月) 市民体育館 (大館第4・5地区)
 - 28日(火) " (大館第1・3地区)
 - 30日(木) " (大館第2・6地区)
- ＜じかん＞ 午前11時から

市民の善意

- ◆教育委員会扱い
- 大館青年会議所 市立図書館へ30万円
 - 加賀谷純一さん(釈迦内) 座卓 6脚
- ◆老人ホーム扱い
- 匿名 野菜類
 - 鈴木兵衛さん(軽井沢) 野菜類
 - 中嶋藤太郎さん(川口) 野菜類

公民館の窓

- ◆老壮大学
- と き・9月16日(木) 午前10時
 - と ころ・中央公民館
 - 内 容・老壮大学文化祭



「第13回市民読書感想文」を次の要項により募集します。市民の皆さんの読書を一層深く豊かなものにするため、奮って応募ください。

＜応募資格＞ 高校生以上の大館市民
＜課題図書＞

- (1) 本覚坊遺文 (井上靖・講談社)
- (2) 悪魔の飽食 (森村誠一・光文社)
- (3) おおら草紙 (三浦哲郎・講談社)

課題図書と自由選択図書いずれでも可。
＜枚 数＞ 四百字詰め原稿用紙五枚以内
＜審査員＞ 小林 繁春氏(元能代高校長) 荒谷 浩氏(県教育センター所長) 成田 健氏(花岡小学校教諭)

入賞者には賞状及び賞金を贈ります。
最優秀作 一名 賞金二万円
優秀作 二名 " 一万円
佳作 五名 " 五千元

＜発 表＞ 入賞者の発表は読書週間中(十月二十七日～十一月九日)個人に通知するほか、入賞作品は「北鹿新聞」紙上に掲載し、広く市民に紹介します。

＜締 切＞ 十月五日(火)まで必着
＜提出先＞ 市内字三の九一〇三四の市立図書館内
『第13回市民読書感想文募集』
＜注意事項＞

- ・応募原稿は提出するとき、次のことを別の原稿用紙へ記入し感想文の上に添付してください。
- ①題名②住所③氏名④生年月日⑤職業または学名と学年⑥電話番号⑦本の題名・編者または訳者、発行所
- ・応募作品は未発表のもので一人一編に限り必ず原稿用紙を使用し、ペンで清書してください。
- ・応募作品は返却いたしません。その他不明の点は市立図書館(☎4212525)へお問い合わせください。
- ＜感想文について(参考)＞
- ・作品の主題を的確に把握すること
- ・作品と自分との関係を総括すること
- ・客観的に読得できる内容であること
- ・誤字・脱字に注意、語いを選択し語法、修辭に十分注意する
- ・制限枚数の無駄のない活用

市町村統計総覧の二購読を

これまで市町村に関する統計は、それぞれの機関で分野ごとに作成されていますが、今度昭和五十五年国勢調査の結果が公表されたのを機に、指定統計をはじめとして各種統計資料を市町村別に、土地、人口、行財政

と き・9月5日(日)
午前9時半
と ころ・市民文化会館
内 容・式典、テレビコ演芸
市内パレードほか
主 催・市子ども会育成連合会

大館市子ども会大会

◆二種混合予防接種
対 象・53年以降に生まれ、すでに百日咳にかかった幼児
申 込・9月10日まで
保健センター衛生係
☎4219055

三種混合予防接種

◆三種混合予防接種
9月21日(水) 十二所公民館
9月29日(水) 花岡
生後24～48カ月の幼児
9月22日(水) 保健センター
55年5月～6月生まれの幼児
9月28日(火) "
55年7月～8月生まれの幼児
9月9日(木) " (二期)
対 象 者 には個人通知します



ケイトウ

など十部門に分類し、昭和五十年から五十五年までの分をまとめてみました。どうぞ一購読ください。
定 価・三千五百円
申 込・9月16日まで市役所企画室へどうぞ
☎4913111 内線271

健康教室の開設

と き・10月14日(木)
午後1時半～3時
と ころ・保健センター
内 容・胃腸病について
講 師・高橋哲郎先生
申 込・10月13日まで
保健センター
☎4219055

環境衛生週間

九月二十一日から二十七日までは「環境衛生週間」です。年々ごみの量は増大していますが、快適な環境づくりのため、この機会にごみの処理の仕方についても一度点検してみましよう

銃剣・刀剣巡回登録審査会

と き・9月16日(木)
午前10時～午後3時
と ころ・中央公民館

教育の日 記念論文を募集

＜テーマ＞教育に関するもの
＜資格＞市民・勤労学生 (学生は不可)
＜締切り＞9月13日(月)
＜原 稿＞四百字詰め原稿用紙五枚以内(住所、氏名、年齢、職業を別紙に名記すること)
黒インクまたはボールペンを使用すること
＜応募先及び問合せ＞
大館市字中城二十番地
大館市教育委員会社会教育課
☎4913111 内線255
＜入 選＞
最優秀・一編 副賞 二万円
優 秀・二編 " 一万円
佳 作・三編 " 五千元
△発表及び表彰
9月19日の「教育の日」に文化会館で行います。

あなたの文芸 作品募集

募集作品・詩、小説、評論ほか
締切り・10月31日
応募資格・県内に住む満二十歳以上の方
送り先及び問合せ
秋田市山王四丁目一の二
県教育庁文化課
あなたの文芸係

漏水調査のお知らせ

市で管理している水道管は、敷設してから相当経過しているため、年々漏水量が増えています。この漏水を防止するため次に漏水調査を行います。
なお、期間中一時的に断水しその後水の濁る所もありますのでご了承ください。
時 間・午後11時～翌朝5時
問 合 せ・市役所水道課
☎4214117

中神明町下水路を都市下水路に指定

市では、第一中学校南側の下水路を都市下水路に指定しました。これは、清潔な環境づくりをするため、市がこの下水路を管理するため、今年中に下水路築造工事を行います。

働く婦人の家 受講生を募集

働く婦人の家では九月から次の講座を開講します。
手芸教室 毎週金曜日
書道 " 月曜日
料理 " 木曜日
生花 " 第一・三火曜日
着付 " 毎週木曜日
時 間・18時30分～20時30分
定 員・各教室とも30名
申 込・9月7日
場 所・婦人の家
(4217028)

第13回市民読書感想文募集

「第13回市民読書感想文」を次の要項により募集します。市民の皆さんの読書を一層深く豊かなものにするため、奮って応募ください。

＜応募資格＞ 高校生以上の大館市民
＜課題図書＞

- (1) 本覚坊遺文 (井上靖・講談社)
- (2) 悪魔の飽食 (森村誠一・光文社)
- (3) おおら草紙 (三浦哲郎・講談社)

課題図書と自由選択図書いずれでも可。
＜枚 数＞ 四百字詰め原稿用紙五枚以内
＜審査員＞ 小林 繁春氏(元能代高校長) 荒谷 浩氏(県教育センター所長) 成田 健氏(花岡小学校教諭)

入賞者には賞状及び賞金を贈ります。
最優秀作 一名 賞金二万円
優秀作 二名 " 一万円
佳作 五名 " 五千元

＜発 表＞ 入賞者の発表は読書週間中(十月二十七日～十一月九日)個人に通知するほか、入賞作品は「北鹿新聞」紙上に掲載し、広く市民に紹介します。

＜締 切＞ 十月五日(火)まで必着
＜提出先＞ 市内字三の九一〇三四の市立図書館内
『第13回市民読書感想文募集』
＜注意事項＞

- ・応募原稿は提出するとき、次のことを別の原稿用紙へ記入し感想文の上に添付してください。
- ①題名②住所③氏名④生年月日⑤職業または学名と学年⑥電話番号⑦本の題名・編者または訳者、発行所
- ・応募作品は未発表のもので一人一編に限り必ず原稿用紙を使用し、ペンで清書してください。
- ・応募作品は返却いたしません。その他不明の点は市立図書館(☎4212525)へお問い合わせください。
- ＜感想文について(参考)＞
- ・作品の主題を的確に把握すること
- ・作品と自分との関係を総括すること
- ・客観的に読得できる内容であること
- ・誤字・脱字に注意、語いを選択し語法、修辭に十分注意する
- ・制限枚数の無駄のない活用